

## 環境調査結果のお知らせ

平成23年4月20日  
中央漁業指導所・水産試験場

平成23年4月20日午前9時半から、浦ノ内湾の調査をしましたので、結果をお知らせします。

## 概況

湾内の環境は、水温17℃前後、塩分34台、溶存酸素濃度6～8mg/lでした。湾内にはケイ藻類が増殖しており、透明度がやや低下していました。

## 水温と塩分(表1・2)

湾内の水温16.65～17.58℃、塩分34.00～34.43でした。前回調査時(H23.4.5)と比較して、水温は2℃前後、塩分は0～1程度上昇していました。

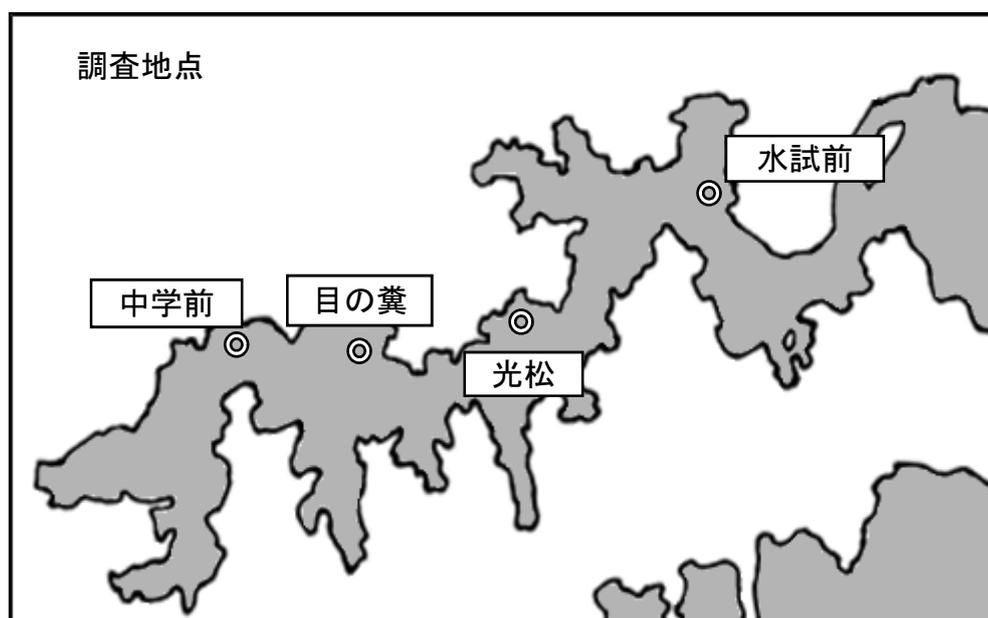
## 溶存酸素濃度(表3)

湾内の溶存酸素濃度は5.99～7.97mg/lでした。前回調査時と比較して1～2mg/l程度低下しており、特に底層での低下が顕著でした。

## プランクトン(表4・5)

湾内にはキートセロス属、レプトキリンドルス属等のケイ藻類が数百cells/ml増殖しており、透明度が3m前後とやや低下していました。その他、プロロセントラム・トリエステナム、ジャイロディニウム・ドミナス等が少数見られました。

海の状態や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲んで、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。



環境調査結果表(水温・塩分・プランクトン等)

表1 水温(°C)

調査地点	中学前	目の糞	光松	水試前	漁場平均※	前回調査(H23.4.5)	
						漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	17.08	17.10	17.49	17.56	17.30	15.89	1.41
2m	17.05	17.00	17.48	17.52	17.24	15.51	1.73
5m	16.84	17.03	17.31	17.53	17.17	15.44	1.74
10m	16.83	17.37	17.33	-	17.35	15.34	2.02
B-1m	16.65	17.11	17.58	17.51	17.35	14.73	2.62

※ 目の糞・光松の平均値

表2 塩分

調査地点	中学前	目の糞	光松	水試前	漁場平均※	前回調査(H23.4.5)	
						漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	34.00	34.04	34.17	34.21	34.11	33.19	0.92
2m	34.03	34.06	34.20	34.29	34.13	34.03	0.10
5m	34.01	34.08	34.22	34.34	34.15	34.02	0.13
10m	34.07	34.25	34.25	-	34.25	34.02	0.23
B-1m	34.09	34.21	34.43	34.42	34.32	33.93	0.39

※ 目の糞・光松の平均値

表3 酸素濃度(mg/l)

調査地点	中学前	目の糞	光松	水試前	漁場平均※	前回調査(H23.4.5)	
						漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	7.85	7.97	7.96	7.86	7.97	8.63	▲ 0.66
2m	7.78	7.80	7.44	7.65	7.62	8.86	▲ 1.24
5m	7.76	7.71	7.28	7.54	7.50	8.87	▲ 1.37
10m	7.35	7.14	7.07	-	7.11	8.75	▲ 1.65
B-1m	6.32	5.99	6.82	7.31	6.41	8.11	▲ 1.71

※ 目の糞・光松の平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	中学前	目の糞	光松	水試前
水深	12.6	16.7	17.3	10.0
透明度	3.3	3.3	3.0	3.0
前回透明度	3.2	3.4	3.3	3.0

表5 プランクトン(cells/ml)

		プロロセントラム・ トリエステリナム	ジャイロディニウム・ ドミナンス	ゴニオラックス・ ポリグラマ	プロトベリディニウム属	ケイ藻類
中学前	0m	7	5	0	1	数百cells/ml
	2m	2	7	2	2	
	5m	2	12	0	0	
目の糞	0m	1	6	1	0	
	2m	0	6	2	1	
	5m	1	3	0	0	
光松	0m	2	1	1	1	
	2m	2	0	1	0	
	5m	0	1	0	0	
水試前	0m	1	0	0	0	
	2m	0	3	0	1	
	5m	1	0	0	0	